

2019 BUSINESS REPORT

アイエーグループ株式会社

<証券コード 7509>



第36期 期末報告書

2018.4.1 ~ 2019.3.31



アイエグループは、「グッドカンパニー」を目指します。

当社は1984年に創業をしました。

1996年9月には現ジャスダック市場に株式を公開しております。

2008年10月には純粋持株会社体制への移行に伴い、商号を株式会社アイエからアイエグループ株式会社に変更いたしました。

当社グループの創業の「志」は、グッドカンパニーを創ることにあります。

当社グループが目指すグッドカンパニーとは、お客様および社会にとって存在価値の高い会社であり、社員にとってやり甲斐と自分自身の大きな成長が見込める会社であります。

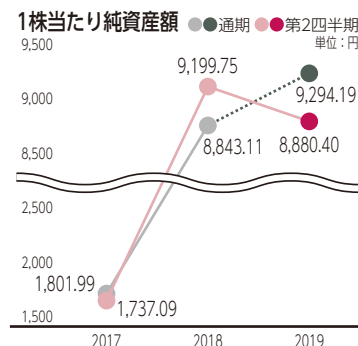
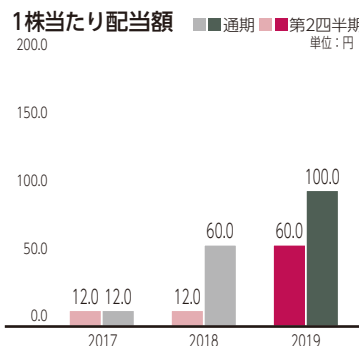
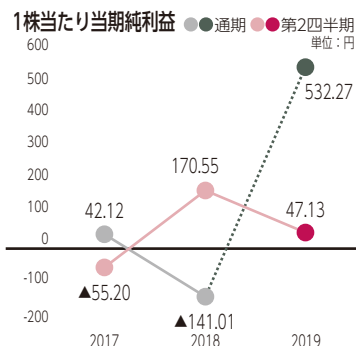
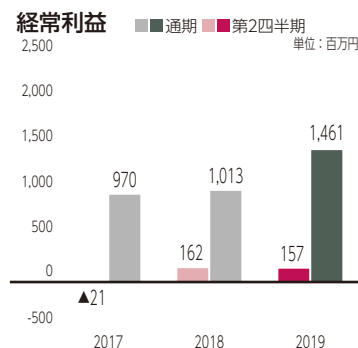
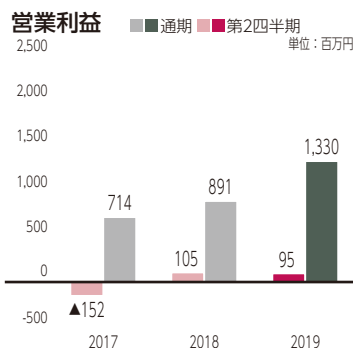
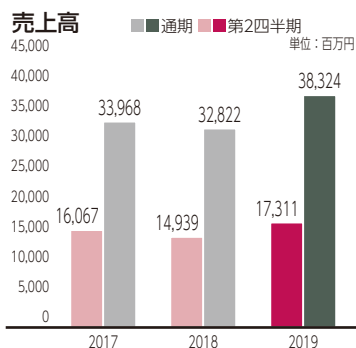
社員各人はさまざまな知恵や新たな発想、そしてチャレンジ精神を持って当社グループに参加することにより、まさに「自己拡大の場」「自己実現の場」としていただきたいと考えます。

会社のために“人”が在るのではなく、“夢を持った人”のために会社が在る、というように努めたいと思います。

私達は常に、明るく・元気に・楽しく、を合言葉に「志」の達成に向け会社一丸となって努力してまいります。

企業理念

1. 社員の成長と発展を願い、仕事環境の創出をいたします。
2. 社会との関わりを大切にし、豊かな社会作りに貢献いたします。
3. 時流変化を正しく認識し、絶えざる革新を行う企業経営に邁進いたします。



(注) 1. 1株当たり当期純利益は期中平均発行済株式総数に基づき、1株当たり純資産額は期末発行済株式総数に基づき算出しております。なお、それぞれ自己株式数を控除した株式数によって算出しております。

2. 当社は、2017年10月1日付で、普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純利益を算出しております。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

第36期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の期末報告書をお届けするにあたり、日頃の皆様の温かいご支援に対し心からお礼申しあげます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済政策を背景に緩やかな回復基調で推移しました。一方、個人消費につきましては雇用・所得環境に改善が見られるものの、物価の上昇に対する警戒感などから依然として消費者の節約志向は根強く、また相次ぐ自然災害の影響や海外経済の不確実性の高まりもあり、その先行きは不透明な状況であります。

そのような中、当社グループにおいては基幹事業であるカー用品事業が増収増益、プライダル事業は減収増益となり、建設不動産事業は増収増益となりました。

カー用品事業につきましては、商品販売において、ドライブレコーダーの需要に加えてチェーン等の冬季商品の需要が好調であり、ピットサービス部門と車両販売も堅調に推移いたしました。また2018年3月1日より営業を開始した宮城県と秋田県の15店舗が通期において業績に寄与したことにより、前連結会計年度と比べ増収増益となりました。

プライダル事業につきましては、高付加価値商品の開発提案に努めた結果、施行単価の向上が図られましたが、施行組数の減少を補いきれず前連結会計年度と比べ減収となりました。利益面については、前連結会計年度において固定資



代表取締役社長
古川 教行

産の減損損失を計上したことによる減価償却費の減少などがあったことにより、前連結会計年度と比べ減収増益となりました。

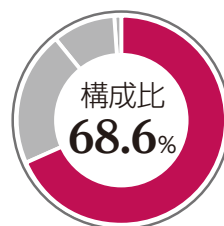
建設不動産事業につきましては、高収益物件の戦略的な売却と、収益性を重視した優良賃貸物件の賃貸稼働率の向上ならびに大型工事案件の引渡等をしたことにより、前連結会計年度と比べ増収増益となりました。

その他の事業につきましては、コメダ珈琲4店舗が売上に寄与しましたが、不動産取得に伴う費用の計上等により、前連結会計年度と比べ増収減益となりました。

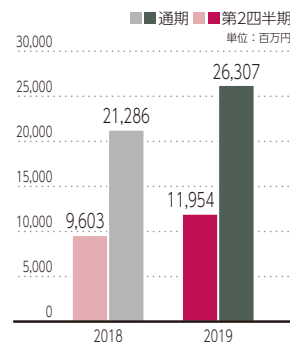
以上の結果、当連結会計年度の売上高は38,324百万円(前期比16.8%増)となり、営業利益につきましては1,330百万円(前期比49.2%増)、経常利益につきましては1,461百万円(前期比44.2%増)となりました。また、特別損失に投資有価証券評価損112百万円、減損損失21百万円を計上しましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、801百万円(第35期は215百万円の損失)となりました。

セグメント情報

カー用品事業



売上高
26,307百万円



事業戦略

- ・社員教育の強化（国家整備士取得推進、体系的な階層別・職種別研修の実施）
- ・ピットサービス部門の強化（運輸局指定工場認可の推進）
- ・事業領域の拡大（タイヤ預かり事業、車両販売事業の推進）

トピックス

(株)アイエーオートボックス 運営開始

(2018年3月1日～)

オートボックス13店舗・スーパーオートボックス2店舗



オートボックス
仙台吉成店



スーパーオートボックス
仙台ルート45店



スーパーオートボックス
246江田

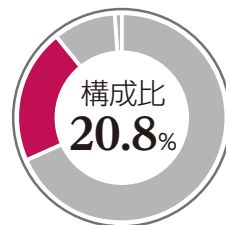


オートボックス
東戸塚

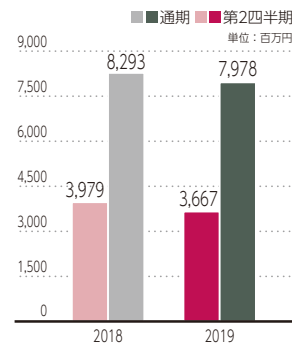
車買取・販売の強化

発券機の導入

ブライダル事業



売上高
7,978百万円



事業戦略

- ・顧客満足の更なる向上（質の向上プロジェクトの推進、社員教育の強化）
- ・施設の鮮度管理（継続的リニューアルの実施）
- ・ブランディング戦略（新規式場の知名度の向上）
- ・営業本部の設置（営業基盤の充実と拡大に向けた体制の強化）

トピックス

既存式場のリニューアル



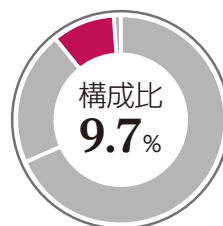
アルカンシエル横浜リュクスマリアーージュ



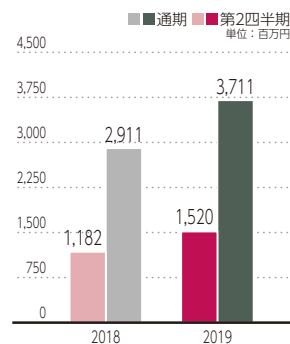
アルカンシエルリュクスマリアーージュ名古屋

セグメント情報

建設不動産事業



売上高
3,711百万円



事業戦略

- ・所有物件の安定利回り維持による収益の確保
- ・グループ資金を利用した高収益物件の適時購入確保
- ・グループ資産の管理・運営および建築・管理営繕プロデュース

トピックス

2019年3月期 施工事例



コンテナコテージホテル

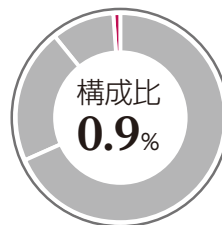


ドラッグストア 新築工事

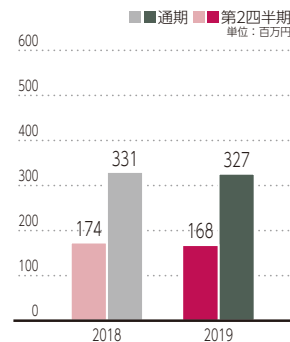
その他事業



総務・経理代行業務 コメダ珈琲の経営

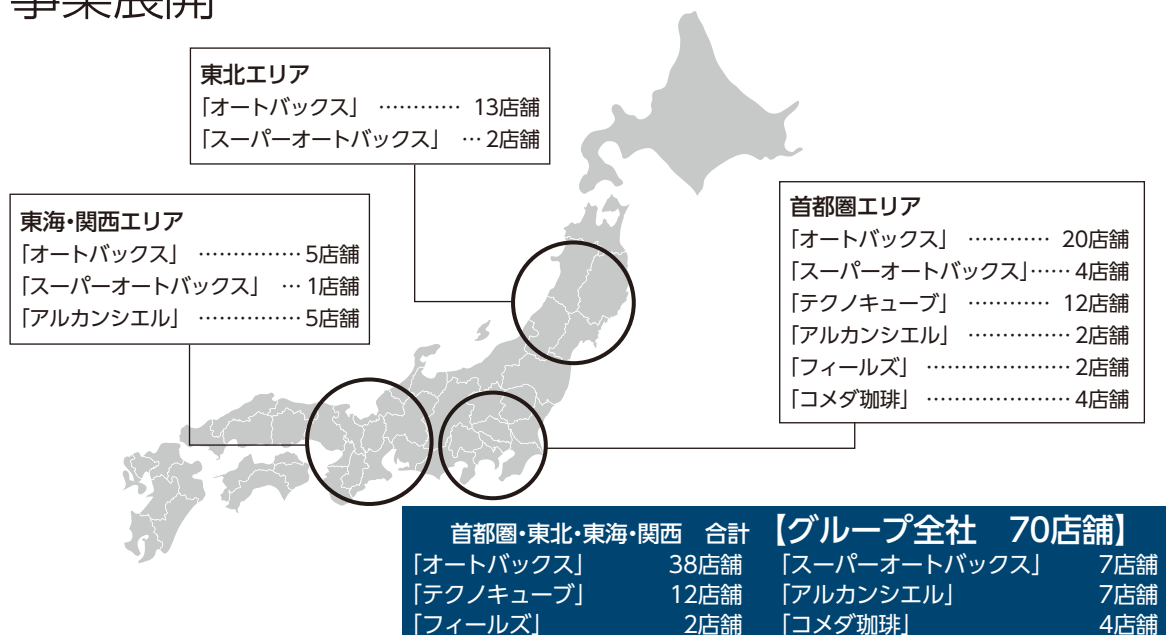


売上高
327百万円



コメダ珈琲店 お客様にコミュニティーの場を提供

事業展開



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:千円)

資産の部		
科目	当期末 (2019年3月31日現在)	前期末 (2018年3月31日現在)
流動資産	11,776,173	12,206,400
現金及び預金	1,418,674	1,674,806
売掛金	1,462,912	1,382,322
たな卸資産	7,916,194	8,243,652
その他	978,391	905,619
固定資産	20,460,805	19,745,917
有形固定資産	15,179,718	12,809,441
建物及び構築物	7,927,480	7,327,789
土地	6,795,744	4,969,703
リース資産	80,686	146,502
その他	375,806	357,374
無形固定資産	116,841	230,087
のれん	7,095	92,637
電話加入権	9,258	9,258
その他	100,487	128,191
投資その他の資産	5,164,246	6,706,389
投資有価証券	130,443	140,195
長期貸付金	21,740	22,870
長期前払費用	169,568	244,130
差入保証金	3,207,811	4,788,244
繰延税金資産	1,509,534	1,391,867
その他	146,887	141,950
貸倒引当金	△21,740	△22,870
資産合計	32,236,979	31,952,318

負債の部		
科目	当期末 (2019年3月31日現在)	前期末 (2018年3月31日現在)
流動負債	9,999,799	10,741,049
買掛金	1,793,386	1,639,029
短期借入金	4,754,740	5,266,544
リース債務	66,915	93,427
未払法人税等	395,812	557,287
未払消費税等	234,291	112,414
未成工事受入金	17,255	381,123
賞与引当金	403,205	397,902
役員賞与引当金	69,700	27,400
ポイント引当金	49,364	148,907
その他	2,215,128	2,117,013
固定負債	8,189,651	7,732,620
長期借入金	4,906,788	4,166,557
リース債務	95,258	162,173
繰延税金負債	118,314	218,378
長期預り保証金	942,908	1,095,581
役員退職慰労引当金	454,400	350,000
退職給付に係る負債	511,540	437,764
資産除去債務	1,151,566	1,289,762
その他	8,874	12,401
負債合計	18,189,450	18,473,669
純資産の部		
株主資本	13,949,004	13,405,079
資本金	1,314,100	1,314,100
資本剰余金	1,824,791	1,824,791
利益剰余金	11,305,442	10,685,072
自己株式	△495,328	△418,884
その他の包括利益累計額	△465	43,597
その他有価証券評価差額金	36,896	43,826
退職給付に係る調整累計額	△37,362	—
繰延ヘッジ損益	—	△229
非支配株主持分	98,989	29,972
純資産合計	14,047,528	13,478,648
負債・純資産合計	32,236,979	31,952,318

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

■連結損益計算書

(単位:千円)

科目	当期	前期
	自 2018年4月 1日 至 2019年3月31日	自 2017年4月 1日 至 2018年3月31日
売上高	38,324,659	32,822,971
売上原価	21,626,288	18,252,849
売上総利益	16,698,370	14,570,122
販売費及び一般管理費	15,367,590	13,678,400
営業利益	1,330,779	891,722
営業外収益	198,429	184,026
営業外費用	67,394	62,317
経常利益	1,461,815	1,013,431
特別利益	—	418,396
特別損失	137,031	1,269,355
税金等調整前当期純利益	1,324,783	162,472
法人税、住民税及び事業税	656,217	687,664
法人税等調整額	△198,338	△306,436
当期純利益	866,903	△218,755
非支配株主に帰属する当期純利益	65,016	△3,347
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	801,887	△215,407

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

■連結株主資本等変動計算書

(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額				非支配株主 持 分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
当連結会計年度期首残高	1,314,100	1,824,791	10,685,072	△418,884	13,405,079	43,826	△229	—	43,597	29,972	13,478,648
当連結会計年度変動額											
剰余金の配当			△181,517		△181,517						△181,517
親会社株主に帰属する 当期純利益			801,887		801,887						801,887
自己株式の取得				△76,444	△76,444						△76,444
株主資本以外の項目の当連 結会計年度変動額(純額)						△6,929	229	△37,362	△44,062	69,016	24,953
当連結会計年度変動額合計	—	—	620,369	△76,444	543,925	△6,929	229	△37,362	△44,062	69,016	568,879
当連結会計年度末残高	1,314,100	1,824,791	11,305,442	△495,328	13,949,004	36,896	—	△37,362	△465	98,989	14,047,528

(記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。)

会社概況

会社概要 (2019年3月31日現在)

■ 商号	アイエーグループ株式会社
■ 設立	1984年3月21日
■ 資本金	13億1,410万円
■ 商号変更	2008年10月1日
■ 代表者	代表取締役社長 古川 教行
■ 本社	神奈川県横浜市戸塚区品濃町545番地5
■ 事業内容	社内外に対してグループの方向性を明示するとともに、各種の専門サービスをもってグループ各社の事業運営を支援すること。
■ ホームページ	http://www.ia-group.co.jp/
■ 社員数	1,066名(グループ全社)
■ 株式上場取引所	東京証券取引所(銘柄コード7509)
■ 取引銀行	横浜銀行 東戸塚駅前支店 三井住友銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ銀行 戸塚駅前支店 みずほ銀行 横浜駅前支店 三菱UFJ信託銀行 本店 大垣共立銀行 岐阜支店

主要関係会社 (2019年3月31日現在)

- **株式会社アイエー** <http://www.i-a.co.jp/>
 - ・株式会社アイエーオートボックス
 - カー用品事業
 - 日本最大のカー用品総合専門店チェーン「オートボックス」「スーパーオートボックス」および車検専門店「テクノキューブ」のフランチャイジー店舗の経営
 - ・株式会社アイエーマネージメントサービス
 - 提携企業の店舗指導・支援およびコンサルティング事業
- **株式会社アルカンシエル** <https://www.arcenciel-g.jp/>
 - ・アルカンシエルガーデン名古屋
 - ブライダル事業
 - ハウスウエディングスタイルの結婚式の経営
 - ・株式会社アルカンシエルプロデュース
 - ブライダル事業に関わるコンサルティング事業
- **株式会社アイディーエム** <http://www.idm-net.jp/>
 - 不動産販売管理事業
 - 総合不動産事業、「フィールズ」店舗による不動産賃貸仲介サービス業務、ならびに建設事業
 - ・株式会社アイディーエムパートナーズ
 - 不動産管理業務
 - ・株式会社IDMobile
 - コンテナユニットの設計および企画製造販売業務
- **株式会社IAGアセット** <http://www.iag-asset.jp/>
 - 保有不動産管理事業
 - グループ資産の管理・運営
 - ・株式会社IAGコンストラクション
 - 不動産開発・管理・建設事業
 - ・株式会社エフ・エム・クラフト
 - 保有不動産管理業務

役員 (2019年3月31日現在)

代表取締役社長	古川 教行
取締役副社長	田畑 憲士
専務取締役	小野 敦
常務取締役	岡野 良信
取締役	足立 浩二
取締役	藤井 敏光
取締役	佐野 尚見
常勤監査役	野村 光夫
監査役	今成 達之
監査役	齊藤 浩司

- (注) 1. 取締役佐野尚見氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役今成達之氏および監査役齊藤浩司氏は、社外監査役であります。
 3. 監査役齊藤浩司は、公認会計士の資格を有しております。
 4. 当社は、監査役今成達之氏を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

株式の状況 (2019年3月31日現在)

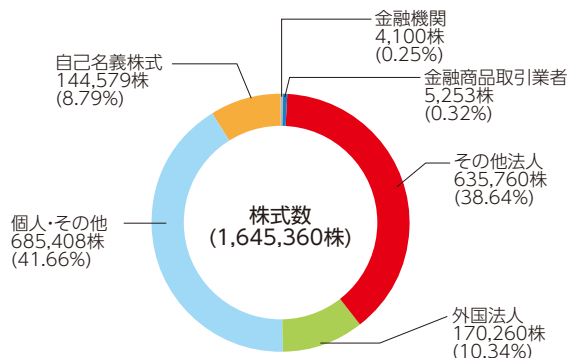
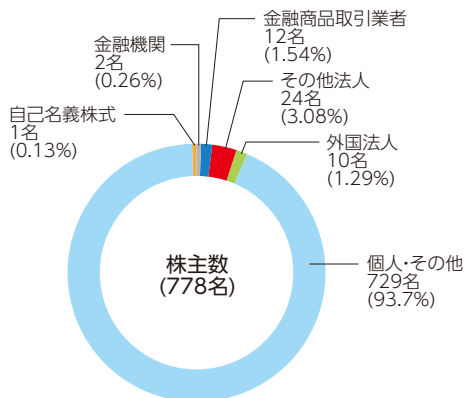
発行可能株式総数	5,348,800株
発行済株式の総数	1,645,360株
株主数	778名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社草創	580	38.67
ピーイーフォー フィデリティ ロー プライズ ストック ファンド	117	7.80
古川教行	48	3.23
古川恵子	48	3.22
小黒良太郎	46	3.11
田畑憲士	38	2.53
株式会社オートボックスセブン	36	2.39
内藤征吾	35	2.36
小黒美樹子	30	2.03
金野茂樹	24	1.63

(注) 持株比率は自己株式(144,579株)を控除して計算しております。

株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載 URL http://www.ia-group.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。
株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお手続きについて

○特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問 合 せ 先	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(※)	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	[手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/

(※)特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

○証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問 合 せ 先	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 連絡先:東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先:〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

